

「第8回大学人サミットいわてカレッジ2014」開催要項

1 趣 旨

大学を取り巻く環境は劇的に変化しています。これからの大学は、教員・職員・学生が「大学人」として一体となり、自大学のミッションを理解し、それを形にし、あるべき姿を追求していかねばなりません。

「大学人サミット」は、全国の大学人が国公立の枠を超えて共に集い、強い大学、個性あふれる大学づくりを語り合う参加型シンポジウムとして、2007年から山形、山口、東京、山梨、長崎、新潟、青森と全国各地の大学で開催されてきました。第8回となる今年度は「つながれ！かがやく大学人」をテーマに、宮沢賢治「イーハトーブ」の地、岩手で開催します。

大学に関わる者一人ひとりが、大学づくりの主役として未来へ向かうための可能性を磨くとともに、明日を生きる大学人への力強いヒューマンネットワークを築き上げる一歩として、多くの方々にご参加いただきますようご案内申し上げます。

2 期 日 平成26年11月15日(土)～11月16日(日)

3 会 場 1日目 岩手県立大学 共通講義棟ほか
2日目 いわて県民情報交流センター「アイーナ」804会議室

4 参加対象者 大学関係者又は大学に関心をお持ちの方

5 テーマ 「つながれ！かがやく大学人」
～雨ニモマケズ 風ニモマケズ サウイフ大学人ニ ワタシハナリタイ～

6 プログラム 別紙のとおり

7 参加費等 参加費 社会人4,000円 学生1,000円(高校生以下無料)
情報交換会費(希望者のみ) 社会人3,000円 学生1,000円
(参加費及び情報交換会費は当日受付でお支払いください。)

8 参加申込 大学人サミットいわてカレッジのホームページ(末尾参照)から参加申込書(Excelファイル)をダウンロードし、必要事項を入力の上**10月31日(金)**までに末尾記載の実行委員会事務局あてに電子メールによりお送りください。

あわせて、**大学自慢コンテストの出場者**(10大学)を募集します。申込方法は上記と同様、締切日は**9月30日(火)**とします。(申込多数の場合には調整させていただくことがあります。)

9 その他

- (1) 主催 大学人サミットいわてカレッジ2014実行委員会
- (2) 共催 岩手県立大学
- (3) 後援 岩手県、岩手県教育委員会、いわて高等教育コンソーシアム、岩手日報社、盛岡タイムス社、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ(順不同)
- (4) 企画 一般社団法人大学自慢
- (5) 協力 日能研、リクルートカレッジマネジメント、公益財団法人大学セミナーハウス、トータルケア、高等教育問題研究会FMICS、進路情報研究センターライセンスアカデミー、大学新聞社、桜美林大学大学院大学アドミニストレーション研究科高橋真義ゼミ(順不同)

10 お問合せ・参加申込

大学人サミットいわてカレッジ2014実行委員会事務局(担当:関屋、築田)

〒020-0693 岩手県滝沢市巣子152-52 岩手県立大学高等教育推進センター内

TEL:019-694-2022 FAX:019-694-2023 E-mail:summit2014@ml.iwate-pu.ac.jp

URL <http://www.iwate-pu.ac.jp/cahe/summit/index.html>

プログラム

【第1日目】 平成26年11月15日(土) 岩手県立大学

- 10:30~12:00 キャンパスツアー(希望者) 【集合場所】 共通講義棟 205 講義室
12:00~12:45 受付 【場所: 共通講義棟エントランス】
12:45~13:00 開会式 【場所: 共通講義棟 201 講義室】
13:00~15:00 オープニングトレーニング(自己表現・評価トレーニング)
15:00~15:15 休憩
15:15~15:45 学長基調講演
15:45~18:45 ワークショップ「つながれ! かがやく大学人~いざ出発、大学鉄道~」

【グループ別テーマ】

- | | |
|-------------|-------------|
| ① 学生とのつながり | ② 地域とのつながり |
| ③ 教員とのつながり | ④ 職員とのつながり |
| ⑤ 同窓生とのつながり | ⑥ 高校とのつながり |
| ⑦ 保護者とのつながり | ⑧ 他大学とのつながり |

※申込時に、参加したいテーマを第3希望までご記入ください。

【コメンテーター】

- ・横田 利久 氏(関西国際大学事務局長)
- ・高橋 真義 氏(桜美林大学大学院教授)
- ・小倉 宗彦 氏(松本大学事務局長)

- 18:45~19:00 休憩・移動
19:00~21:00 情報交換会・手創り名刺コンテスト(希望者) 【場所: 学生食堂】

※ 終了後、JR盛岡駅までの無料シャトルバスを運行します。

【第2日目】 平成26年11月16日(日) いわて県民情報交流センター(アイーナ)

- 09:15~09:45 受付 【場所: 8階 804 会議室】
09:45~12:30 大学自慢コンテスト

【コメンテーター】

- ・石川 洋美 氏(芝浦工業大学名誉理事長)
- ・渡部 廉弘 氏(一般社団法人国立大学協会総務部長)
- ・中田 晃 氏(一般社団法人公立大学協会事務局長)
- ・小林 哲夫 氏(「大学ランキング」編集統括)
- ・遠藤 泉 氏(岩手日報社 論説委員会副委員長)

- 12:30~12:40 休憩
12:40~14:30 表彰式・フェアウェルパーティ・閉会式

プログラム内容のご案内

ワークショップ 「つながれ！かがやく大学人～いざ出発、大学鉄道～」

大学人にとって「つながる」は大事なキーワードです。学生、地域、教員、職員、そして大学同士 etc. 大学人として「つながる」先は様々あり、その方法も様々です。今回は、「つながる先」＝「目的地」として、大学人が目的地とつながるための「方法・手段」＝「ルール」をどう敷いていけば良いのか、テーマ別のグループディスカッションで考えます。

ディスカッションでは、テーマごとに配置するスピーカーからの話題提供を受けて、メンバー全員で「気づきカード」を使用しながら議論を深めていきます。最後には、各グループからの発表により全体でシェアし、コメンテーターからのコメントをいただきます。

討議テーマは8種類（学生、地域、教員、職員、同窓生、高校、保護者、他大学）を準備しています。申込時に、参加したいテーマを第3希望まで選択してください。

大学自慢コンテスト 「わたしたちの大学を、わたしたちが自慢します」

大学人サミットの代名詞となっている「大学自慢コンテスト」。どの大学にも“キラリと光る個性”があり、その個性を大学人自らが大いに自慢するのがこのコンテストです。毎年、10大学程度が名乗りを上げ、笑いあり涙ありサプライズありの大学自慢が展開されます。

なぜ「自慢」なのか？ 大学を自慢するためには、自大学の様々な動きを把握し、客観視し、効果的なプレゼンテーションにまとめる作業が必要です。それを多くの方々の前で発表し、プラス思考で評価してもらう機会はなかなかありません。そして終わってみると、大学への想いが膨らんでいる自分に気がきます。もちろん、聴く側にとっても、大学の様々な個性を知ることができる場でもあります。大学自慢は、大学人が誰でも取り組める、奥の深いSDプログラムのひとつです。

エントリー枠は10大学。大学人サミットへの参加と共に、ぜひ「大学自慢コンテスト」にもエントリーください。

【大学自慢コンテストのルール】

1. 発表者は、自由なテーマ、自由な方法で自分の大学を自慢していただきます。
2. 発表人数や、発表者（教員・職員・学生・同窓生・地域の方など）の別は問いません。
3. 制限時間は9分間です。時間超過は認められません。
4. 発表終了後、参加者全員が1分間で「ほめるシート」により評価し、その後、コメンテーターからのコメントを頂きます。評価ポイントは次の5項目です。

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| ①学生やキャンパスをイメージできました。 | ②愛校心が伝わりました。 |
| ③仕事や自分の生活に活かしたいヒントをもらいました。 | ④この大学で働いてみたい・学びたいと思いました。 |
| ⑤大学自慢に感動しました。 | |

5. 評価結果を集計し、評価項目ごとの順位と総合順位を発表のうえ、総合3位までを表彰します。

【過去の大学自慢コンテスト発表大学】

第7回	東海大学（総合1位）、岩手県立大学（総合2位）、桜美林大学（総合3位）、青森公立大学、宮城大学、新潟大学、京都産業大学、宮崎公立大学（部門別順位付さず）
第6回	新潟薬科大学（総合1位、部門2451位）、新潟大学（総合2位、部門31位）、長岡大学（総合3位）、岩手県立大学（総合3位）、青森公立大学（部門11位）、桜美林大学、長崎県立大学
第5回	長崎ウエスレヤン大学（総合1位、部門51位）、田園調布学園大学（総合2位、部門21位）、長崎大学（総合3位、部門41位）、山口県立大学（部門11位）、新潟大学（部門31位）、弘前大学、青森公立大学、福岡教育大学、活水女子大学、長崎県立大学、大分大学、熊本学園大学
第4回	新潟大学（総合1位、部門41位）、松本大学（総合2位、部門51位）、福岡教育大学（総合3位）、岩手県立大学（部門11位）、国土館大学（部門231位）、横浜市立大学、山梨学院大学、信州大学、国立東京工業高等専門学校
第3回	関西国際大学（総合1位、部門51位）、高知工科大学（総合2位、部門241位）、芝浦工業大学（総合3位）、東海大学（部門11位）、和歌山大学（部門31位）、八戸工業大学、岩手県立大学、新潟大学、山梨学院大学、山口大学
第2回	山口県立大学（総合1位、部門251位）、島根県立大学（総合2位、部門41位）、新潟大学（総合3位、部門31位）、白百合女子大学（部門11位）、岩手県立大学、武蔵大学、山口大学、山口東京理科大学、高知大学、長崎大学
第1回	芝浦工業大学（部門11位）、山形大学（部門21位）、明治学院大学（部門31位）、岩手県立大学（部門41位）、東北公益文科大学（部門51位）、新潟大学、東京家政大学、秋草学園短期大学、山口大学（総合順位付さず）

